**記載例（赤字で記入しておりますが、作成時は黒字でお願いします）**

様式第１号の１（第１条関係）

令和６年度用

（住宅用）岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付申請書

令和６年４月１日

〒　　　-

　（宛先）岡　崎　市　長

（申請者）住　　所　　**岡崎市朝日町３丁目２番地**

ふりがな　　　**じゅうおう　たろう**

**補助金申請者本人による署名または記名押印**

氏　　名　　**十王　太郎**　　　　　　　　　（※）

**新築で住所が変更する場合は、新住所を記入**

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号　　**●●●－▲▲▲▲－■■■■**

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助事業について、市費補助金の交付を申請します。

|  |
| --- |
| 設置場所　■申請者住所　　　■その他（岡崎市　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築区分　□戸建住宅（□新築　　■既築　）（■専用住宅　　□併用住宅　） |

※専用住宅とは専ら居住を目的に建築された住宅、併用住宅とは業務用のスペースがある住宅をいう。

|  |
| --- |
| 契約の締結　■未　　□済（令和　　年　　月　　日）（①②③の対象設備については契約の締結前に交付申請書を提出してください。） |
| 設置工事予定年月日　着手：令和６年６月１日　　完了：令和６年１０月１日（対象設備のうち最も早いもの）　　　　（対象設備のうち最も遅いもの） |
| 事業完了予定年月日　　　　令和６年１０月１日 |

事業完了予定年月日：「対象設備設置費に係る支払いが完了した日」、「対象設備の設置工事が完了した日」のいずれか遅い日

※ＺＥＨについては、対象設備の設置日を着手日とする。

※①②③の対象設備ついては契約の締結前、④から⑨の対象設備については設置工事に着手する21日以上前に本申請書を提出してください。

※令和７年２月28日以前に事業完了予定年月日となる交付申請が補助対象になります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■　①　住宅用太陽光発電設備交付申請額 | ４９０,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | ①太陽光発電設備の出力(７．００kW)×７万円、上限７０万円②補助対象経費（税抜き）（　1,500,000　円）×1/2【①又は②の金額の低い方】 |
| * ②　コージェネレーションシステム交付申請額
 | 　　　,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　　円）×１/２、上限３０万円 |
| * ③　既存住宅断熱改修補助
 | ,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　　円）×１/３、 上限２４万３千円 |
| * ④　住宅用蓄電システム交付申請額
 | 　　　,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　円）×20/100、上限８万円※工事費は補助対象外のため、補助対象経費に含まないでください。 |
| * ⑤　住宅用蓄電システム交付申請額

（**太陽光同時設置加算**） | 　　　,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　円）×20/100、上限１５万円※工事費は補助対象外のため、補助対象経費に含まないでください。 |
| * ⑥　電気自動車等充給電システム交付申請額
 | 　　　,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　　円）×20/100　 上限１０万円 |
| * ⑦　太陽熱利用システム（**自然循環型**）交付申請額
 | 　　　,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　　円）×20/100　 上限１万６千円 |
| * ⑧　太陽熱利用システム（**強制循環型**）交付申請額
 | ,０００ | 円 |
| 算出の基礎 | 補助対象経費（税抜き）（　　　　　　　　　円）×20/100　 上限４万８千円 |
| * ⑨　ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス交付申請額
 | 　　　１６０,０００ | 円 |

**千円未満端数切捨て**

※ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを申請する場合、他の対象設備の申請はできません。

次ページにつづく

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 合計交付申請額 | ４９０,０００円 |  |

**住宅用太陽光発電設備設置計画書**

|  |
| --- |
| 別紙（様式第１号の４）のとおり |

**コージェネレーションシステム設置計画書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 燃料電池ユニット | 製造事業者名 |  | 品名番号(型式) |  |
| 貯湯ユニット | 製造事業者名 |  | 品名番号(型式) |  |
| 定格出力（最大発電出力） | ｋｗ |

**既存建築物断熱改修計画書**

|  |
| --- |
| 別紙　断熱改修総括表（様式第１号の７）、断熱改修明細書（様式第１号の８）のとおり |

**住宅用蓄電システム設置計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| メーカー名 |  |
| パッケージ型番 |  | 蓄電容量 | ｋｗｈ　 |

※太陽光同時設置加算の場合、様式第１号の４住宅用太陽光発電設備設置計画書①設備概要を記入の

うえ添付してください。（②③の項目は記入不要）

**電気自動車等充電システム設置計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| メーカー名 |  |
| 機器型番 |  |

**太陽熱利用システム設置計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| メーカー名 |  |
| 機器型番 |  |

補助対象経費

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅用太陽光発電設備 | 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領　（別表１－４・対象設備）に掲げる費用 |
| 燃料電池システム | 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領　（別表１－４・対象設備）に掲げる費用 |
| 断熱改修 | 国が実施する導入支援に係る補助事業を行う者が公表した補助対象製品の購入費補助対象製品の取付費及び、その取付に必要な部材と取付費補助対象製品の取付・敷設に必要な下地材補助対象製品の取付・敷設に伴う解体撤去費（場内集積まで）補助対象経費を算出するための実測費 |
| 住宅用蓄電システム | リチウムイオン蓄電池と電力変換装置(インバータ、コンバータ、パワーコンディショナー等)で構成される対象設備の購入費用（工事費は含まない） |
| V2H | 当該補助対象設備の購入費用（本体費用のみ） |
| 太陽熱利用システム | 集熱部、貯湯部、蓄熱部、配線・配線器具の購入、据付け、配管・配管器具の購入、据付けその他対象設備の設置工事に関する費用 |
| ZEH | 高断熱外皮、空調設備、給湯設備、省エネルギー設備、その他国が実施する補助事業の対象となる設備等 |

※値引きがある場合は値引き後の経費とする。

次ページにつづく

**申請時添付書類チェックリスト**

書類を提出する前に、必ずご確認ください。該当する項目に☑を入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 提出書類（共通） | ■交付申請書（様式第１の１号）**本庁東庁舎３F納税課等で発行**■対象設備を設置しようとする地図■設置工事着手前の設置予定場所の現況が分かるカラー写真■市税の完納証明書（納税証明書）。課税がない者又は、納税証明書の交付を受けることができない者は、納税証明書不添付理由書（コピー不可。２か月以内に発行されたもの）□その他市長が必要と認める書類 |
| 住宅用太陽光発電設備 | ■誓約書（住宅用太陽光発電設備）（様式第１の３号）■住宅用太陽光発電設備設置計画書（様式第１の４号）■補助対象設備の発電電力消費量計画書（様式第１の５号）■見積書　2者以上（2者以上から見積りを取得していることがわかる資料） |
| 燃料電池システム | □見積書　2者以上（2者以上から見積りを取得していることがわかる資料） |
| 既存断熱改修 | □誓約書（既存住宅断熱改修）（様式第１の６号）□断熱改修　総括表（様式第１の７号）□断熱改修　明細書（様式第１の８号）□平面図・求積図/求積表（任意様式）□見積書　2者以上（2者以上から見積りを取得していることがわかる資料） |
| 住宅用蓄電システム | □　住宅用太陽光発電設備設置計画書（様式第１号の４）※太陽光同時設置加算の申請者のみ（①設備概要のみ記入すること。ただし、住宅用太陽光発電設備を同時申請の場合は重複するため不要） |
| 住宅用蓄電システムV2H太陽熱利用システムZEH | □対象設備設置に係る工事請負契約書の写し(対象設備の費用及びその工事費が項目ごとに示されていること) |
| ZEH**必ずお読みください** | □国が実施する補助事業における交付決定通知の写し又は国土交通省所管子育てエコホーム支援事業におけるBELLS評価書でZEHマークの記載があるもの又は住宅性能評価書で断熱等級５以上かつ一次エネルギー等級６の記載があるものの写し |
| 同意事項（共通） | ■対象設備の設置場所は住所登録のある又は住所登録をする予定の住居である（※実績報告時には、設置場所に住民登録があることが必要）■申請者が対象設備の購入者である■設備は、商用化され、導入実績があるものであること。また、中古設備でないこと。■①②③の対象設備ついては契約の締結をしていない。④から⑨の対象設備については設置工事に着工していない。■今回申請する対象設備を増設する場合、過去に岡崎市の補助を受けていな　い■期限内に実績報告書を提出できる見込みである（※事業完了日から２か月以内。ただし、２か月以内であっても令和７年２月28日が最終期限）■申請に係る現地調査について、了承する(調査時に、対象設備設置予定場所等の写真を撮る場合がある)■規程第４条の確認のため、住民基本台帳を閲覧することを了承する。■岡崎市暴力団排除条例（平成23年岡崎市条例第31号）第２条第２号に規定する暴力団員又は同条第１号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者に該当しない |

各対象設備の設置予定場所の写真の条件

|  |  |
| --- | --- |
| 共通 | ■住宅全体が写っていること設置する住宅が施工中の場合はその状態のもの |
| 住宅用太陽光発電設備 | ■設置する全ての屋根面が写っていること |
| 燃料電池システム | □設置場所が写っていること |
| 断熱改修 | □改修部分及び改修部分の外壁面全体が写っていること |
| 住宅用蓄電システム | □設置場所が写っていること　太陽光同時設置加算を申請する場合、太陽光発電設備を設置する全ての屋根面が写っていること |
| V2H | □設置場所が写っていること |
| 太陽熱利用システム | □設置場所が写っていること□集熱部、貯湯部及び蓄熱部の設置場所が写っていること |
| ZEH | □既築戸建住宅の場合は建物全景、新築戸建住宅の場合は敷地全体が確認できること |

※設置予定場所に変更があった場合は、実績報告書提出時に変更後の設置予定場所の写真を提出してください。

※実績報告時に設置後の写真を提出していただきます。工事の前後関係が分かるように撮影してください。

※交付申請時において設置予定の住宅の対象設備設置予定部分が施工されていなければ、施工中の状態又は敷地が確認できるように撮影してください。

申請代行者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名　称 | **〇〇〇〇〇〇〇〇（株）** | 担当者 | **□□　△△△△** |
| 定休日 | □月　□火　■水　■木　□金　□不定休 | 電　話 | ●●●－▲▲▲▲－■■■■ |

※手続きに関する連絡先　：　■上記申請代行者　　□申請者

申請書の内容（合計交付申請額除く）を訂正する必要があった場合、職権による訂正を承諾します。

**補助金申請者本人による署名または記名押印**

氏　　名　　**十王　太郎**　　　　　　　　　（※）

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

担当課記入欄　※記入しないでください

|  |  |
| --- | --- |
| 修正日 |  |